

広報

# まつざき

2023

# 4

No.707



松崎幼稚園 卒園式 (3/16)

松崎幼稚園で卒園式が行われ、3年間の思い出を胸にさくら組の9人が卒園しました。

# 令和5年度 町長施政方針



## 町長施政方針(要旨)

令和5年第1回松崎町議会定例会の開会にあたり、町政運営に関する所信の一端を申し上げます。

はじめに、ここ数年は、新型コロナウイルス感染症

の対策に追われ、皆さま方におかれましても大変な時期だったと思います。各種対策におきましては、ご協力いただきました町民の皆さまに、心から感謝申し上げます。

ここにきてようやく、ワクチン接種などが進み、重

症化リスクが軽減されてきたおかげで、ウィズコロナが浸透しはじめ、先週末の伊豆半島にはたくさんのお客が訪れ始めたところで、政府においても、マスクの着用を3月13日から個人の判断に委ねることとし、5月8日には、新型コロナウイルスを季節性インフルエンザ並みの第5類に引き下げることが決まっております。さらなる観光客の増加が期待される所です。しかしながら、完全に収束した訳ではありませんので、引き続き、感染症対策を怠らないよう、皆さまのご協力をお願いいたします。

また、昨年8月の豪雨災害で被災された雲見地区の復興においても、この花の時期の観光客は、良い効果

をもたらすと信じ、誘客宣伝に尽力していきます。

新年を迎え、政府の令和5年度、内閣府の当初予算概要に目を向けますと、①経済再生や持続可能な社会の実現に向けた経済財政政策の推進。②スタートアップ支援など成長を支える科学イノベーション政策などの推進。③デジタルの力を活用した地方創生と地域振興の推進。④女性や障害者など全ての人が参加し能力を発揮できる社会の実現。

⑤経済安全保障の強化など安全・安心な暮らしの実現。⑥国民生活を支えるための行政基盤の整備と、なっております。これ以外にも、政府は、防衛費の拡充や異次元の少子化対策など、喫緊の課題対策に力を入れていくことが示されています。

こうした中、松崎町では、令和5年度予算編成に当たっては、昨年度から策定を進めてきました第6次総合計画の将来像「ここでは、誇

り高く、穏やかに、豊かに生きられる」に向けた5本の柱の具現化に向け取り組んでいきます。その中でも、「危機管理の強化」「医療・介護・子育ての充実」「農・林・漁・商工の振興」「スマート自治体・デジタル化の推進」を重点的に取り組むこととしました。

## 1いのちを守る防災

有事の際の備えを日常生活に組み込むことを進め、一歩踏み込んだ地域コミュニケーションを復活させ、寄り添い、支え合う(コンパッション)の防災対策を進めていきます。自助、共助を支援する予算で機動的に対応していきます。

大規模災害に備え、ハリポートの整備や遠隔自治体との連携促進を進めていきます。現在町では40以上の災害時の連携協定を結んでいます。令和5年度は、災害時の相互支援体制をさらに充実させていきます。

## 2 安心して最後まで暮らせる

### コミュニティ

人口減少が進む地方での暮らしを支えるためには、地域コミュニティが重要な役割を担います。医療や介護などの有料のサービスだけに頼るのではなく、一人一人が少しの負担で大きな効果をもたらすコミュニティの力を再生することを支援していきます。併せて、移住定住を推進し、支え合える人を増やすことも目指していきます。また、出産祝い金、出産準備支援祝い品、小学校・中学校に入学、中学校を卒業したときの子育て支援祝い品制度や、高校や大学に進学するときの奨学金、結婚新生活支援補助制度を継続し、出産一時金の増額など、結婚から出産、育児と総合的に支援する体系を整えてきましたが、今後、さらに充実した子育て支援の仕組みの構築に、力を入れていきます。

年代を問わずにこの地域

で暮らすこと、いわゆる日常生活に支障をきたさないよう、地域包括ケアシステムの構築などによる住民福祉向上への取り組みを図っていきます。

## 3 新たな考え方や技術を取り入れること(イノベーション)による産業振興

「広域連携SDGsモデル事業」、「テレワークスタイル創出事業推進」など、新しい時代に対応した働き方やデジタルを活用した、遠隔地とのつながりによる関係人口の創出、課題解決に取り組みます。また、商工会や観光協会の特産品開発や新しい価値観の観光への支援を積極的に支援してきます。

## 4 土地の恵み、豊かさ、誇りを大切に受け継ぐ

松崎町の代表的な景観であるなまこ壁の建造物、漆喰鏝絵を美術芸術にまで昇華させた長八の鏝絵などに代表される漆喰文化や、先人の知恵と技術で支えられ

てきた棚田などの美しい農村景観の維持を図り、保全活用に取り組んでいきます。また、歴史的建造物や郷土史資料などの整理、継承を進め、我が町の誇りを改めて見直していきます。

## 5 子どもから大人まで学び、育ち合う

近隣では唯一、幼保小中高が全て1校ずつある地域であり、この現状を最大限活用し、一貫して連携、継続して学ぶことのできる環境を整備していきます。それぞれの子育てステージに応じた学習支援策の創出を図り、子育て家庭が安心して子どもを育てられることを目指します。平均寿命が延び、人生100年と言われる時代がやってきました。一人一人の人生を充実したものにすべく、大学や企業と連携した学び直し(リカレント教育)の普及を促進します。

LGBTQ+など多様性を認めた社会への変容に対

応するため、差別の禁止や情操教育、道徳教育を重視していきます。

当町の財政状況は、これまで将来負担を見据えた財政運営を行ってきた結果、公債費の増大が抑制されていることから、地方財政健全化法に基づき実質公債費率および将来負担比率は、適正な数値を維持してまいります。

人口減少や少子高齢化の進展、頻発する自然災害への対応や公共施設の老朽化対策などの課題はありますが、事務事業の見直しにより経常経費の増加を最小限に抑えるとともに、限られた財源を有効かつ効果的に活用するなど、今後も財政の健全性に最大限配慮し、事業執行に取り組んでいきます。

第6次総合計画において「ここでは、誇り高く、穏やかに、豊かに生きられるくコンパッションタウン松崎」を目標として掲げま

した。人と人が交流し、きょうどうし、地域の自然、文化、伝統を大切にし、風と土が出会い、育ちあい、人生のはじめから終わりまで、寄り添い支え合え、だれもが夢を描き、チャレンジできるまちを目指し、SDGsの基本コンセプトをしっかりと捉えたまちづくりを展開していきたいと考えています。

町民の皆さまが、心豊かに、共に認め合い、支え合っている、この町に住んでいるすべての人々が幸せに暮らすことができるよう、町民満足度の高い町を目指し邁進する所存です。

今後とも、議員の皆さま、そして町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。令和5年度の施政方針といたします。

### 【問合せ】

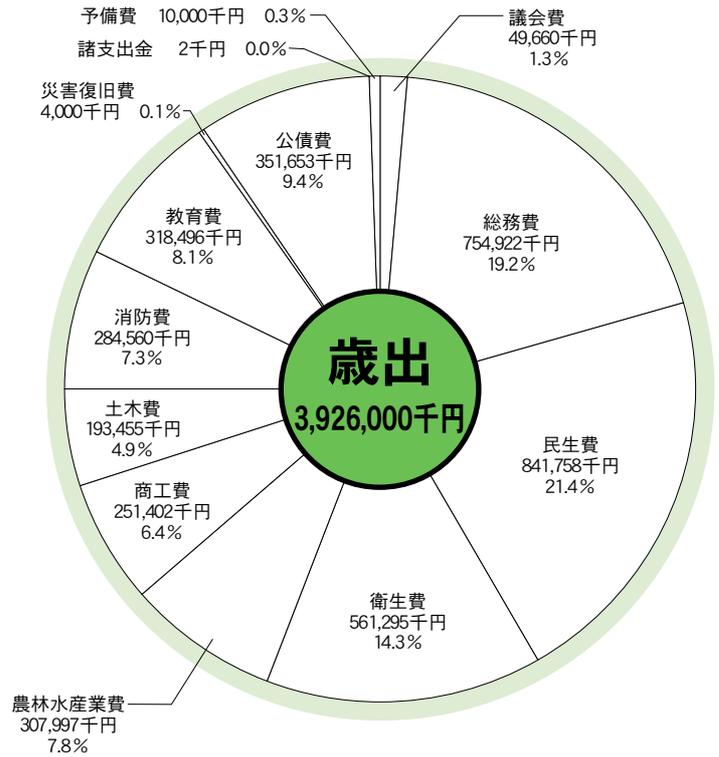
総務課(42) 3963



# 令和5年度 会計別予算額 総額 66億6,245万円

- 一般会計…………… 39億2,600万円
- 水道事業会計…………… 1億9,364万円
- 温泉事業会計…………… 6,237万円
- 伊豆まつぎ荘事業会計… 3億6,160万円
- 国民健康保険特別会計… 9億5,738万円
- 介護保険特別会計…………… 9億9,990万円
- 後期高齢者医療特別会計… 1億2,815万円
- 岩地集落排水事業特別会計… 669万円
- 石部集落排水事業特別会計… 573万円
- 雲見集落排水事業特別会計… 2,099万円

※金額は表示単位未満を四捨五入したものです。



## 一般会計 重点施策・新規事業等

(単位：万円)

事業名	事業費	事業概要	担当課
地方創生人材支援（派遣）制度負担金	2,000	企業等の社員を受入れ、そのノウハウや知見を活用しながら地域の魅力や価値の向上に従事	総務課
移住定住業務委託	425	移住相談、体験ツアー実施、ガイドブック作成、移住促進情報の提供	企画観光課
テレワークスタイル創出事業推進業務委託	800	ワーケーション受入体制強化、企業マッチング、モニターツアーの実施など	企画観光課
スマートフォン普及促進事業	80	使い方講座開催や高齢者への購入費助成	企画観光課
広域連携SDGsモデル事業負担金	100	「デジタル村民コミュニティ」による関係人口の増加と地域課題解決などの取り組み（鳥取県智頭町との連携事業）	企画観光課
帯広市親善訪問事業	120	帯広市との姉妹都市提携45周年記念訪問の実施	企画観光課
依田勉三生誕170年イベント	55	歴史講演会、映画上映、パネル展示、物産販売、町内ゆかりの地ツアー実施など	企画観光課
企業版ふるさと納税推進事業委託	22	企業からの寄附募集を始めたことによる募集支援委託	企画観光課
町有施設民間活力導入調査業務委託	400	伊豆まつぎ荘における民間活力導入可能性調査を実施	企画観光課
旧依田邸温泉施設整備改修工事	1,650	大沢温泉依田の庄駐車場舗装工事	企画観光課
出産・子育て支援事業	200	妊婦・子育て家庭への支援金給付	健康福祉課
通園費補助事業	84	保育園の園バス運行支援	健康福祉課
アース・キッズチャレンジ事業	19	児童（4年生）を対象とした家でのメーターチェック、自転車発電などを通じ地球温暖化防止などを学ぶ体験型環境教育	生活環境課
広域ごみ処理事業	1,085	1市3町での広域ごみ処理事業（一部事務組合）に係る負担金	生活環境課
森林環境教育事業	27	森林内での体験プログラムなど小学生向け森林環境教育	産業建設課
耕作放棄地等環境保全活動支援補助金	12	地域住民の自主的な耕作放棄地環境保全活動への支援補助(燃料代、消耗品費など)	産業建設課
新共同調理場実施設計業務委託	1,797	新共同調理場に係る実施設計および地質調査委託	教育委員会
GIGAスクール運営支援センター業務委託	61	ICT化による教員格差の解消のためのヘルプデスク環境整備	教育委員会
AIドリルソフト導入	114	ICT化に伴い小中学生におけるタブレット端末用ドリルソフトの導入	教育委員会

# 令和5年度 町の助成・補助制度を紹介します

町民の皆さまが利用できる町の助成・補助制度の一部について、概要を紹介します。事前に申請が必要となりますので、担当課にご相談ください。

## 1 子育て支援

### 出産準備支援祝い品

通院などによる経済的な負担を軽減するため、妊娠された方へ、松崎町ロマンシール協同組合が発行するロマンシール商品券（2万円分）を支給します。

### 申請方法

妊娠届の提出時から出産日の前日までに、健康福祉課で申請書兼受領書を記入し、提出してください。

### 出産祝い金

### 対象

1年以上連続して住民登録されていた期間がある保護者、新生児出生後、引き続き1年を超えて本町に居住する意思のある方です。

### 支給金額

出産児1人につき10万円（第3子以降は20万円）

### 申請方法

出生届の提出時に申請書を記入し、健康福祉課へ提出してください。

### 子育て支援祝い品

子どもが小学校、中学校へ入学するときや中学校を卒業するとき子育て支援祝い品として、松崎町ロマンシール協同組合が発行するロマンシール商品券（3万円分）を支給します。

### 申請方法

1月～3月に、申請書兼受領書を健康福祉課へ提出してください。

### こども医療費助成

次の要件に全て該当する場合、保険給付の対象となる医療費と入院時食事療養費の自己負担分を助成します。

- ・高校3年生（18歳に達する日以降の最初の3月31日）までのこどもの保護者であること
- ・こどもの住民票が松崎町にあること
- ・こどもが医療保険の対象者となっていること

### 【問合せ】

健康福祉課（42）3966

## 2 防災

### ブロック塀等

### 耐震改修促進事業補助金

### ブロック塀等撤去事業

地震で倒壊の危険性のあるブロック塀などの撤去費用の3分の2（※単価あり、限度額10万円）を補助します。

なお、町が定める津波避難路沿いに限り10分の10（※単価あり、限度額なし）を補助します。

### ブロック塀等改善事業

フェンスなどの安全な塀への造り替え、既存のブロック塀を金具などにより補強する工事費用の3分の2（※単価あり、限度額25万円）を補助します。  
※いずれの事業も道路に面しているものに限りです。

### 家庭内家具等固定推進業

▼災害時要配慮者世帯（65歳以上の高齢者のみの世帯など）  
町が委託した事業者によ

り、家具を5品まで無料で固定します。事業実施期間になりましたら、広報や回覧などで募集をします。

### 一般世帯

対象経費の2分の1以内（限度額3万円）を補助します。



### 【問合せ】

総務課（42）3963

## 3 住宅

### 住宅用太陽光発電システム設置事業補助金

設置する太陽光発電システムの最大出力の値に5万円を乗じて得た額（限度額20万、千円未満の端数が生じた場合は切り捨て）を補助します。

## 浄化槽設置整備事業補助金

一般住宅（店舗や別荘は対象外）で、浄化槽に設置替えする場合または浄化槽を新設する場合に、設置に要する費用を表のとおり補助します。

※新設する場合は条件がありますので、担当課に確認してください。

補助金額一覧

区分	設置替え	新設
5人槽	414,000円	332,000円
7人槽	516,000円	414,000円
10人槽以上	684,000円	548,000円

【問合せ】  
生活環境課（42）3969

## 住宅改修事業補助金

住宅改修に要する10万円以上の工事費（消費税額を除く）の20％に相当する額（限度額20万円、千円未満の端数が生じた場合は切り捨て）を補助します。

【問合せ】

企画観光課（42）3964

## 4 農業

### 農業後継者対策奨励金

町内に住む50歳以下で、新規に農業担い手を目指す意欲のある方で、要件を満たす場合に交付します。

奨励金額一覧

区分	奨励金額	
後継者	単身者	240,000円
	夫婦で従事	420,000円
新規参入者	単身者	480,000円
	夫婦で従事	840,000円

※50歳以下の方が対象

## 有害獣等被害防止対策事業費補助金

農林産物の有害獣被害防止のため、電気柵や防護柵などを設置する場合に、材料費の2分の1以内（上限15万円）を補助します。

【問合せ】

産業建設課（42）3965

## 5 デジタル化

### 高齢者スマートフォン購入費用助成事業

高齢者の皆さんのIT活用を支援するため、スマートフォンを初めて購入される場合の購入費について一部補助を行います。

#### ▼対象者・要件

- ①申請日時点で65歳以上の松崎町に住民登録がある方
- ②令和5年4月1日以降に初めてスマートフォンを購入した方
- ③町税などを滞納していない方
- ④非営利目的でかつ自身で

使用されることを目的に購入したもの

- ⑤他の類似した公的制度による補助を受けていないこと など

#### ▼補助上限額

一人1万円上限（購入費用が1万円未満の場合は、百円未満の端数を切り捨てた額）

#### ▼申請方法

申請書に必要書類を添付し、企画観光課へ提出してください。

#### ▼その他

購入代金の支払方法により必要な書類が異なりますので、申請を予定されている方は事前に企画観光課までお問い合わせください。

#### 【問合せ】

企画観光課（42）3964

## 6 環境・動物

### 飼い主のいない猫

### 不妊去勢手術費補助金

飼い主のいない猫の増加を防止するため、飼い主の

いない猫に対して不妊手術または去勢手術を行う場合、手術費の一部を予算の範囲内で補助します。

#### ▼メス

1匹につき不妊手術および耳カットに要する費用の2分の1以内の額と1万円を比較し、いずれか少ない額

#### ▼オス

1匹につき、去勢手術および耳カットに要する費用の2分の1以内の額と6千円を比較し、いずれか少ない額

### ゴミ減量化対策補助金

#### ▼生ゴミ処理機

購入費の2分の1（限度額2万円）を補助します。

#### ▼コンポスター

（生ゴミ処理容器）

購入費の4分の3（限度額4200円）を補助します。

#### 【問合せ】

生活環境課（42）3969

# 南伊豆地域 1 市 3 町広域ごみ処理事業について

## ■ 組合を設立しました！



下田市、南伊豆町、松崎町および西伊豆町は、共同で処理することに合意した令和3年度以降、一部事務組合の設立準備や施設の基本的な考え方の取りまとめ、周辺地域の生活環境に及ぼす影響についての調査など、着実に事業を進めています。

このたび、各市町議会の議決、県知事の設置許可を経て、ごみ処理施設（焼却施設・資源化施設）の設置、管理および運営を共同処理する一部事務組合を設立しました。本年度からは、この組合が中心となって事業を進めていきます。

組合の名称	南伊豆地域清掃施設組合
処理施設の内容	①エネルギー回収型廃棄物処理施設（焼却施設） ②マテリアルリサイクル推進施設（資源化施設）
建設候補地※	下田市敷根地内（現下田市清掃センター） ※今年10月に終了する生活環境影響調査の結果を踏まえ建設場所を確定します。

## ■ 1 市 3 町のごみ処理施設の状況



下田市清掃センター



竣工年月	昭和57年3月
処理能力	56 t / 日
経過年数	41年

南伊豆町清掃センター



竣工年月	平成3年3月
処理能力	15 t / 日
経過年数	32年

クリーンピア松崎



竣工年月	平成11年9月
処理能力	16 t / 日
経過年数	23年

西伊豆町クリーンセンター



竣工年月	平成10年3月
処理能力	45 t / 日
経過年数	25年

※ごみ焼却施設の耐用年数は、一般的に20年から30年とされています。

## ■ 共同処理はなぜ必要？



### POINT

1

持続可能な  
適正処理

1市3町のごみ処理の現状には、人口減少などに伴うごみの減少により施設稼働率が低下し、処理が非効率化していること、いずれの施設も老朽化が進み更新時期を迎えていること、また、この更新には、多額の財政負担が生ずるという共通した課題があります。

1市3町の広域ごみ処理事業は、これらの課題に対し、安定的で効率的な廃棄物処理体制を構築し、**持続可能な適正処理を確保**していくために進めるものです。

### POINT

2

気候変動  
への対策

ごみ処理施設の集約化により、施設の省エネルギー化のみならず、廃棄物処理の行程全体でのエネルギー消費量の低減や温室効果ガス排出量の削減を図るものです。

POINT

1

の財政負担について説明します。



表 1 「1市3町広域の場合」と「各市町単独の場合」の負担額の比較 (千円)

		下田市	南伊豆町	松崎町	西伊豆町	合計
負担額の合計	1市3町広域の場合	8,930,660	3,966,414	3,371,485	4,111,443	20,380,002
	各市町単独の場合	16,838,277	10,521,141	9,308,546	9,561,199	46,229,163
建設費	1市3町広域の場合	1,862,863	1,007,149	887,698	939,887	4,697,597
	各市町単独の場合	3,793,406	2,198,526	1,892,904	2,066,881	9,951,717
運営費	1市3町広域の場合	7,067,797	2,959,265	2,483,787	3,171,556	15,682,405
	各市町単独の場合	13,044,871	8,322,615	7,415,642	7,494,318	36,277,446
負担額の差		7,907,617	6,554,727	5,937,061	5,449,456	25,849,161
削減割合		47.0	62.3	63.8	57.0	55.9

※建設費及び運営費の試算は、交付金・起債等財源措置を考慮した市町の自己負担額ベースで比較しています。  
 ※試算には消費税を含みません。また、一定の仮定条件や想定される条件を設定し算出したものであり、実際の事業費は契約条件や社会変動等により変わります。  
 ※建設費については、焼却施設とマテリアルリサイクル施設の合計金額です。(広域の場合の焼却施設は、69t/日を想定しています。)  
 ※運営費の算出における運営期間は、30年間分を想定しています。  
 ※各市町の負担割合は、建設費(均等割40%:人口割60%)、運営費(均等割20%:ごみ量割80%)で算出しています。

※この表は、令和元年度に行った「南伊豆地域における広域ごみ処理事業実現可能性調査」において、受注実績のある事業者(13社)に調査を実施し、回答を得た5社の想定事業費から試算したものであり、令和3年度に、1市3町が方針を決める際に材料とした資料です。

表 2 住民1人当たりの負担額の比較

(単位:千円)

		下田市(人口 20,037人)		南伊豆町(人口 7,692人)		松崎町(人口 5,950人)		西伊豆町(人口 7,043人)		合計(人口 40,722人)	
		負担額の合計	住民1人1年当たり負担額	負担額の合計	住民1人1年当たり負担額	負担額の合計	住民1人1年当たり負担額	負担額の合計	住民1人1年当たり負担額	負担額の合計	住民1人1年当たり負担額
建設費	1市3町広域の場合	1,862,863	93	1,007,149	131	887,698	149	939,887	133	4,697,597	115
	各市町単独の場合	3,793,406	189	2,198,526	286	1,892,904	318	2,066,881	293	9,951,717	244
運営費	1市3町広域の場合	7,067,797	12	2,959,265	13	2,483,787	14	3,171,556	15	15,682,405	13
	各市町単独の場合	13,044,871	22	8,322,615	36	7,415,642	42	7,494,318	35	36,277,446	30

※令和5年2月末の人口で試算しています。  
 ※運営費は、30年間分の負担額を1年当たりに換算して算出しています。(松崎町における広域の場合:2,483,787千円÷30年÷5,950人≒14千円)

表 3 削減割合をグラフで比較

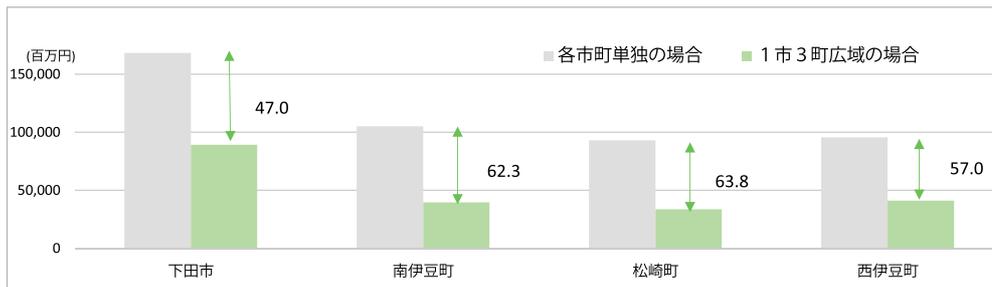


表1から表3のとおり、参加する全市町に財政負担上のメリットがあります。

当町においては、建設費と30年間の運営費の合計が、広域の場合約33億7,100万円、単独の場合約93億900万円であり、広域の方が約59億3,700万円負担が小さくなっています。

POINT

2

の温室効果ガス排出量の削減について説明します。



表 4 二酸化炭素排出量の比較

(t-CO2/年)

	各市町単独	1市3町広域	差
収集運搬に伴って発生するもの	30	94	64
施設の運営に伴って発生するもの※	4,075	2,050	△ 2,025
合計	4,105	2,144	△ 1,961

※この表は、令和3年度に行った「南伊豆地域広域ごみ処理基本構想」において試算したものです。

収集運搬と施設の運営に伴って発生する二酸化炭素排出量の算出をした結果、収集運搬に伴う発生量は広域処理することで増加しますが、施設の運営に伴って発生する分は、4施設から1施設に集約する広域化のほうが増減しました。そのため、年間の排出量の差は、1市3町広域の方が各市町単独より約2,000トンを減少する結果となりました。

令和5年度の予定



今年10月に終了する生活環境影響調査やパブリックコメントの結果を踏まえ、基本計画をまとめ、その後事業者選定業務を進めていきます。

【問合せ】生活環境課 (42)3969

# 4月23日(日)は 松崎町議会議員選挙の投票日です

投票日と投票時間	4月23日(日) 午前7時～午後7時
	※池代、小杉原、門野、八木山、三浦地区は、 午前7時から午後6時までとなりますので、ご注意ください。
投票できる人	平成17年4月24日までに生まれた人 令和5年1月17日までに住民となった人 ※詳しくは松崎町選挙管理委員会までお問い合わせください。
投票する場所	投票所入場券に投票所が記載されていますので、 お確かめの上、投票にお出掛けください。

## 入 場 券

入場券は4月19日までに郵送が完了するよう準備しています。

万が一お手元に届かない場合であっても選挙人であることが確認できれば投票できますので、投票所(期日前投票所を含む)受付に申し出てください。

## 期 日 前 投 票

期日前投票期間：4月19日(水)～4月22日(土)

期日前投票時間：午前8時30分～午後8時

期 日 前 投 票 所：松崎町生涯学習センター 小会議室

投票日当日に仕事や旅行、お出掛けなどにより投票所での投票が難しい方は、期日前投票をご利用ください。

## 期日前投票を利用される場合

投票所入場券の裏面に「宣誓書」を印字しています。

期日前投票を利用される場合は、入場券裏面の「宣誓書」をあらかじめご記入の上、ご持参いただくと受付時間が短縮できますので、ご協力をお願いします。

【問合せ】松崎町選挙管理委員会事務局  
総務課内 (42)1111



# 4月から町税の収納方法が新しく追加されます

全国の自治体を対象に法人関係税や町県民税（特別徴収）の電子納付を行っている地方税共通納税システム（eLTAX（エルタックス））に、令和5年度課税分から、町県民税（普通徴収）、固定資産税、軽自動車税（種別割）、国民健康保険税（普通徴収）が追加され、納付書に印字されている地方税統一QRコード（eL-QR）やeL番号を利用して、自宅のパソコンなどからクレジットカード、スマートフォンアプリ決済などでも納付ができるようになります。時間や曜日に関係なく納付できますので、ぜひご利用ください。

また、地方税統一QRコード対応の金融機関であれば、全国どの金融機関でも納付できます。

これまでどおり役場や金融機関での窓口納付、口座振替、コンビニエンスストアやスマートフォンアプリ決済でも納付できますので、都合の良い納付方法をお選びください。

## 利用できる税目

○町県民税（普通徴収） ○固定資産税 ○軽自動車税（種別割） ○国民健康保険税（普通徴収）

## 新規 地方税共通納税システム（eLTAX）・地方税統一QRコード（eL-QR）

### ①地方税共通納税システム（eLTAX）を利用した納付

- ・全ての地方公共団体へ電子納付することができます（指定期限内に限る）。
- ・事前に登録した金融機関口座を指定して、直接税金を納付するダイレクト納付やクレジットカードでも納付ができます。
- ・金融機関窓口などへ直接出向く必要がありません。

### ②地方税統一QRコード（eL-QR）を利用した納付

- ・地方税統一QRコード対応の金融機関であれば、全国どの金融機関でも納付できます（指定期限内に限る）。

※地方税共通納税システムの利用など詳細については、共通納税ホームページをご覧ください。

<https://www.eltax.lta.go.jp/>



## 追加 利用できるスマートフォンアプリ決済の追加

今までの PayPay、LINE Pay に加え

「d払い請求書払い」「auPAY請求書払い」「PAY B」が追加されました。

## これまでどおり 金融機関窓口、口座振替、コンビニエンスストアでも納付できます

## 注意事項 eLTAXご利用の納付前に必ずご確認ください

- ①領収証書の発行および納付手続完了後の取消しはできません。
- ②納付の確認に時間がかかるため、すぐに納税証明書や軽自動車税（種別割）車検用納税証明書が必要な方は、役場・指定金融機関で納付してください（領収証書はなくさないようにしてください）。
- ③納付完了後の納付確認は「取引履歴」、「お支払い履歴」でご確認ください。
- ④納付書は納付完了後も手元に残ります。重複して納付しないようご注意ください。
- ⑤次の納付書は取扱いできません。  
指定期限を過ぎたもの、QRコードの印字がないもの、金額が訂正されているもの、破損・汚損などによりQRコードの読み取りができないもの
- ⑥納付の際に手数料はかかりませんが、利用時の通信料は、利用者の負担となります。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

【問合せ】 窓口税務課（42）3968

## 100歳のお祝い

山本 久枝さん

(大正12年2月10日生)

2月13日、深澤町長は山本さんの入所する施設を訪問し、100歳の誕生日をお祝いしました。

深澤町長からお祝いの言葉を受けた山本さんは、笑顔で応え、ご家族と記念写真を撮りました。

長生きの秘訣は、何でも食べることだそうです。



▲100歳を迎えた山本久枝さん

平井 マツエさん

(大正12年2月7日生)

2月13日、深澤町長は平井さんの入所する施設を訪問し、100歳の誕生日をお祝いしました。

深澤町長からお祝いの言葉を受けた平井さんは「どうもありがとうございます」と答え、記念写真を撮りました。

長生きの秘訣は、明るく穏やかに過ごすことだそうです。



▲100歳を迎えた平井マツエさん

【問合せ】

健康福祉課(42)3966

## 軽自動車(種別割)の減免について

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、戦傷病者手帳の交付を受けている方が所有するなどの軽自動車で、一定の要件に該当する場合は、申請により軽自動車税(種別割)の減免が受けられます。

【受付期間】

4月24日(月)～

5月31日(水)

減免を受けるには申請が必要ですが、昨年度、減免を受けられた方には、4月中旬に減免申請書を送りますので、申請書を窓口税務課まで提出してください。

【対象車両】

次のいずれかに該当する車両に限ります。

①障害者(身体・知的・精神)および戦傷病者が所有する軽自動車

②知的障害者、精神障害者、18歳未満の身体障害者の場合、生計を共にする方が所有する軽自動車

③車いすの昇降装置や固定装置などを備えた、構造上専ら障害者が利用すると認められる軽自動車

※減免可能な台数は、普通自動車を含めて一人1台です。

新規で手帳の交付を受けた方、対象となる障害の区分や等級、申請に必要なものなど、ご不明な点がありましたらお問い合わせください。

なお、自動車税(種別割)は県税のため、普通自動車の減免は下田財務事務所の管轄になります。

【問合せ】

窓口税務課(軽自動車)

(42)3968

下田財務事務所(普通車)

(22)2018

## 【出張年金相談のお知らせ】

【相談日】

令和5年5月10日(水)

令和5年7月4日(火)

令和5年9月6日(水)

令和5年11月7日(火)

令和6年1月16日(火)

令和6年3月6日(水)

【会場】

環境改善センター

2階 研修室

※年金相談は予約制です。

事前に健康福祉課へ連絡し予約をしてください。

※年金相談の時間は、午前11時から正午、午後1時から午後4時までです。

【問合せ】

三島年金事務所

055(973)1166

健康福祉課(42)3966



豚肉とアスパラのレンジ蒸し

－ここがポイント－

- ☆材料をのせて電子レンジで加熱するだけで手間いらず
- ☆青ネギ、ポン酢など香りや酸味を生かした減塩レシピ

－材料（4人前）－

- ・豚もも薄切り……………320 g
- ・モヤシ……………1袋
- ・しめじ……………1/2株
- ・アスパラガス……………1/2束
- ・青ネギ……………大さじ4
- ・ポン酢……………大さじ4

－作り方－

- ①しめじは軸を切り落としてほぐす。アスパラガスは5cm程度の長さに切る。青ねぎは小口切りにする。モヤシは洗って水をきる。
- ②耐熱容器にモヤシ、しめじ、アスパラガス、豚肉、青ネギの順にのせ、ポン酢をかけてふんわりラップをして、電子レンジ600W(4分間)肉に火が通るまで加熱する。

(1食あたり)

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食塩相当量
143kcal	12.4 g	10.4 g	2 g	1.1 g

【問合せ】 健康福祉課 (4 2) 3 9 6 6



▲イベントで松崎町をPRする隊員

松崎町に住み始めて早8カ月が経ちました。自分にとってはあつという間で、充実した日々を過ごせていると実感します。とても住みやすく、この町に移住して良かったなと心から思います。

私の現在の協力隊活動は多岐にわたり、2030プロジェクトの運営、山岳観光ツーリズムの促進、鳥獣被害対策などです。

2030プロジェクトでは、松崎高校の探求学

私に住み良いと感じ、こうして働いているのも町民の皆さまにさまざまな面で支えられているからです。これからも自分にできることを自分なりに務めさせていただきますので、どうぞよろしく願います。

【問合せ】  
企画観光課(4 2)3 9 6 4

地域おこし協力隊活動レポート

荒井 玲奈

Vol.20

# 地域交流通信

## 安曇地区にも春の訪れ

こちら、安曇地区でもようやく長い冬が終わり、今月には、上高地開山祭も予定されており、いよいよ観光シーズンの幕開けとなってまいりました。上高地、乗鞍高原、白骨温泉など安曇地区には国内でも人気の観光地が多くありますが、今回は、安曇の入口に位置している松本市役所安曇支所(旧安曇村役場) 周辺の桜の見どころについて紹介します。

的ですが、昭和初期までは、安曇支所の近くを流れる島々谷川沿いから徳本峠を歩いて入山するルートのみで、近代登山を日本に伝えたイギリス人宣教師のウエルター・ウエストンをはじめ多くの登山家が歩いた歴史ある登山道で、この登山口にあたる島々谷川の堤防沿いには多くの桜が植栽されており、毎年4月の中旬ごろに満開となり、地元島々町会の皆さんにより、夜のライトアップも行われています。



現在、上高地へは沢渡や平湯からバスで釜トンネルを通るルートが一般

島々谷川の清流と木々の芽吹きが桜の花をより一層鮮やかに映し出し、桜を見に訪れた多くの方

が、山・川・桜をカメラのフレームに収め、安曇地区の春の訪れを楽しんでいます。松崎町の皆さんもこの時期に安曇地区を訪れた際は、ぜひご覧になってください。

## 町長コラム 第16回

### 明るい選挙推進運動

松崎町長 深澤 準弥

皆さんは、「明るい選挙推進運動」をご存じでしょうか。総務省が主管し、各自自治体の明るい選挙推進協議会が中心となっている活動のことです。

「明るい選挙」とは、私たち国民が買収や供応といった選挙犯罪や、義理人情などによるゆがんだ選挙を排し、選挙が公正かつ適正に行われ、私たちの意思が政治に正しく反映される選挙をいいます。

そしてこの「明るい選挙」を進めるための運動が「明るい選挙推進運動」です。この運動は、私たちの1票が正しく投票されることを目的としてお

り、同時に国民一人一人の政治に対する関心と意欲を深めていくものです。

今月松崎町では、県議会議員選挙と町議会議員選挙の2つの選挙が行われます。自分の想いや意思を大切な1票に託し、投票を行ってください。

鮮やかな花を咲かせる岩科川や那賀川の桜並木も、先人が戦後の日本の復興に想いを託して植えたものです。

皆さまの1票も同様に、将来の静岡県や松崎町を華やかにしていくことしましょう。自分自身と町のために、自らの責任と判断でしっかり選んで投票しましょう。

# My Town Topics ～まちのできごと～

## 富士山のイベント 仲直り神事



2月23日の富士山の日に、コノハナサクヤヒメとイワナガヒメの仲直りを祈願する仲直り神事が行われました。

松崎町は平成24年2月23日に、「世界でいちばん富士山がきれいに見える町」を宣言しました。以降、毎年2月23日に仲直りの儀を執り行っており、この地より日本・世界の繁栄と平和を祈念しています。

## アスクラロスルガ株式会社とのパートナーシップ協定締結

2月24日、アスクラロスルガ株式会社と松崎町の間、パートナーシップ協定が結ばれました。

アスクラロスルガ株式会社は、サッカーJ3のアスクラロ沼津の運営を行っています。

協定は、包括的な連携のもと、両者の資源を有効に活用した協働による活動により、地域の発展に寄与することを目的としています。



## 松崎中学校1年生ジオ体験



3月2日、松崎中学校1年生の生徒34人がジオ学習を行い、浮島海岸や沢田公園などをジオガイドの説明を受けながら見学・体験しました。

学習を終えた生徒は「近くに住んでいるのに知らなかったことが多く、気づくことができて良かった」や、「実際に触れてみるなど教科書では学べないことが多くて、外での学習はとても分かりやすかった」などと話しました。

## みどりの少年団木工体験

3月12日、みどりの少年団の団員が松崎工房で木工体験を行いました。

令和2年度からスツールづくりや箸づくりなどを行っており、今年は本棚づくりに挑戦しました。

初めて釘を打つ団員が多く、釘が曲がってしまったり、まっすぐ打ち込めなかったりと苦戦しましたが、きれいな本棚を作ることができました。



町の人口と世帯

(令和5年2月28日現在)  
( )内は前月比

総人口	5,950人	(-10人)
男	2,819人	(-3人)
女	3,131人	(-7人)
世帯数	2,882戸	(-1戸)
転入	12人	転出 12人
出生	0人	死亡 10人

(2月届出分)  
戸籍だより

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
池代	村上 晃之	86	村上雅健
峰	山本きくゑ	98	山本正一
江奈4	石田 典子	87	石田 幸
山口	壬生 俊樹	80	壬生かな江
中村	中村 典郎	94	中村信久
岩地	齋藤 暇	89	齋藤一喜
江奈2	渡邊 和一	90	渡辺友一
八木山	佐藤 房子	90	佐藤廣樹
宮内	山本美穂子	84	山本弘幸
道部	奈倉 繁子	96	奈倉俊明

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。



町の交通事故

令和5年2月発生分

( )内は前年同月比

人身事故	1件	(±0)
物損事故	9件	(+5)
死者	0人	(±0)
傷者	1人	(±0)

ピカピカキッズ

3歳児健診で「虫歯」がなかった  
お子さんを紹介します。



稲葉 陽一くん  
(江奈2)



須藤 未王くん  
(江奈2)



鈴木 心乃ちゃん  
(大澤)



齋藤 圭くん  
(岩地)

【問合せ】健康福祉課 (42) 3966

町の人事

【退職】 3月31日付け

教育委員会松崎海洋センター

石田 浩

企画観光課企画調整係

金子 知樹

健康福祉課介護保険係

土屋 寛子

窓口税務課戸籍窓口係

野木沼 友莉

【採用】 4月1日付け

関 太智

窓口税務課課税係

佐藤 たくと

生活環境課環境保全係

渡邊 拓武

教育委員会社会教育係

松崎文芸

— 短歌 —

里山の峯の山ん神狭霧立ち正の月なり

おのず頭たる

石田 安江

絵にかけば駿河湾と太陽がいつたいたとなり

名画となりぬ

飯野 ふさ

銀杏黄葉の散りしくなかに緑濃く季節を

ものともせぬ樹の残る

堀岡 洋子

四日ほどねかせたる粧はまつしろに出来上りきて

わが手になじむ

山本智恵子